

スポーツみとよ

会長杯



会長杯弓道大会
4月24日
男子優勝 谷川数洋 準優勝 林 敏明
女子優勝 中村佑理 準優勝 松田廣子



会長杯高瀬オープン・ラージボール卓球大会 7月3日
団体1部優勝 丸亀SC(嶋田・遠所・近藤・鈴木)
団体2部優勝 香川昂(浜井・川崎・高杉・井上・三谷)



会長杯弓道遠の大会 8月7日
高校男子の部 優勝 山本 颯 一般男子の部 優勝 木田隆雄
高校女子の部 優勝 山下若菜 一般女子の部 優勝 木田 紅



会長杯グラウンド・ゴルフ大会 10月15日
男子の部 優勝 小野法昭 準優勝 塩田 功
女子の部 優勝 豊岡文代 準優勝 小山美枝子



会長杯バタック大会 10月19日
1位グループ優勝 三野ゴールド
2位グループ優勝 三野ブロンズ
3位グループ優勝 プラチナA



会長杯ソフトバレーボール大会 11月20日
160歳以上混合の部 優勝 es
200歳以上混合の部 優勝 FREEDOM
240歳以上混合の部 優勝 MAM,S



会長杯ゲートボール大会 11月23日
優勝 田井(詫間町)
準優勝 ユーカリ(高瀬町)



会長杯バスケットボール大会 12月18日
優勝 豊中
準優勝 高瀬



会長杯剣道大会 12月18日
低学年の部 優勝 香川愛結(松崎剣友クラブ)
高学年の部 優勝 樋笠陽来(高瀬剣道部)

本部長杯



本部長杯ソフトボール大会 4月17日
優勝 大野ハリケーン
準優勝 上高瀬スポーツ少年団



本部長杯バレーボール大会 10月30日
Aブロック優勝 豊中ジュニアバレーボールクラブA
Bブロック優勝 比地ジュニアバレーボールクラブ女子
Cブロック優勝 豊中ジュニアバレーボールクラブC

フェスティバル

第3回三豊市民スポーツフェスティバル7町対抗競技の部
総合優勝 三野町 準優勝 高瀬町

実施競技名	高瀬町	山本町	三野町	豊中町	詫間町	仁尾町	財田町	実施日
バレーボール	—	—	4	—	3	6	2	12/5
卓球	20	3	16	6	12	8	4	10/9
ゲートボール	6	2	4	9	15	3	12	10/30
バタック	12	3	16	8	6	4	—	4/26
グラウンド・ゴルフ	8	4	16	12	3	20	6	10/15
弓道	4	—	3	1	6	2	—	9/18
対抗得点合計	50	12	59	36	45	43	24	
総合順位	2	7	1	5	3	4	6	

表彰

令和4年度
日本スポーツ少年団顕彰
受賞



詫間中央拳法スポーツ少年団

石川 勝氏



三豊市スポーツ少年団賞状授与式(2023年3月5日開催)

スポーツの楽しみ方

「体育」から「スポーツ」へ。広辞苑によると「体育」:健全な身体の発達を促し、運動能力や健康で安全な生活を営む能力を育成し、人間性を豊かにすることを目的とする教育。「スポーツ」:陸上競技・野球・テニス・水泳・ボートレースなどから登山・狩猟などにいたるまで、遊戯・競争・肉体的鍛錬の要素を含む身体運動の総称、とある。スポーツは、健康維持の目的の他に、日常の仕事から離れた楽しむ目的や競争による栄誉など様々な目的を含み、本人が自主的に行うものであるのに対して、体育は教育の一環として運動の仕方や運動に関する知識を学ぶものである。本協会も上部組織に倣い、スポーツ協会と改称した。

近年、スポーツの楽しみ方として「する・みる・ささえる」の観点が示されるようになった。する:様々なスポーツで体を動かせば、運動不足の解消はもちろん、心からリフレッシュできる。みる:スポーツを観戦する。好きなチームを応援することで、友人や地元の人たちと一体感が得られる。ささえる:得意なスポーツや思い入れのある地元チームのコーチやボランティアなどをする。

昨年のサッカーW杯。三苫の1ミリ・守護神権田・ブラボー!長友・森保監督をはじめとするサムライ・ブルーのメンバー、カタルまで駆け付けたサポーター・日本から応援したファン、第4審判を務めた山下審判員、日本の活躍を発信したマスコミ関係者、等々。それぞれの立場で、サッカーにかかわり、楽しみ『ドーハの歓喜』を創出した。

スポーツの楽しみ方は「する・みる・ささえる」以外にも様々な楽しみ方があると思う。これまでの常識にとらわれず、自分に合ったスポーツの楽しみ方を見つけてはどうでしょうか。



町スポーツ協会

高瀬町

私たちは、各種体育行事の企画と運営、学校体育への協力を通して、町民の体力とスポーツ精神を涵養することを目的とし活動しています。

高瀬町の各地区に置かれた支部においては、自治会対抗のスポーツイベント(ソフトボール大会やソフトバレーボール大会など)の企画・運営を行い、地域の方々の交流を深めることに貢献しています。

また、各地区の支部とは別に特定のスポーツに特化した19の専門部が活動しており、スポーツ教室や大会を開催して、そのスポーツの魅力を発信しています。

以下、専門部の活動状況です。(一部割愛)

- 6月 春季ゴルフ大会(ゴルフ部)
町ソフトボールリーグ戦(ソフトボール部)
- 8月 小学生バレーボール教室(バレーボール部)
- 11月 町民体力づくりグラウンドゴルフ大会(グラウンド・ゴルフ部)
- 12月 秋季小学生親睦ソフトボール交流戦(野球部)
町スポ協会長杯ベタンク大会(ベタンク・ブル部)
若獅子杯剣道大会(剣道部)
- 2月 小学生クラブ活動ゲートボールふれあい大会(ゲートボール部)
- 3月 体験柔道教室(柔道部)



お問い合わせ
中山 郁弥 ☎090-6880-9935

専門部

野球部

市内に在住または勤務する18歳以上の社会人の軟式野球の専門部です。チーム構成は、旧町単位のチーム・クラブチーム・壮年のチームで、年間を通して会長杯等の大会また招待大会を開催しております。その成績により県主催大会・観音寺市招待大会へも派遣出場しております。

野球の大会だけでなく、市内中学校野球部を対象とした野球教室の開催、審判育成の為に講習会も開催し、三観地区の中学校大会へも審判協力をしております。

また、全国野球振興会日本プロ野球OBクラブの協力により元プロ野球選手の指導のもと、野球活性化を目的に親子キッズボールパーク等のイベントも開催しております。



お問い合わせ
関 秀一 ☎090-3189-4740

専門部

卓球部



卓球部は、三豊市合併後に各町から選出された役員と代議員で運営しており、行事内容は以下の通りです。

- ①「三豊市スポーツ協会長杯 高瀬オープン・ラージボール卓球大会」は、国体の卓球会場となったことを記念に開催され、第26回を迎えました。四国はもとより、関西・中国地方からも参加があります。
- ②「三豊市長杯卓球大会」は、人数が多いので、団体の部と個人の部と2回に分けて開催しています。学生・一般で200名を超える参加があります。
- ③「三豊市民卓球講習会」は、講師の山下氏、旅田氏を中心に中学生からお年寄りまで100名余りが参加しています。
- ④香川リハビリテーションセンター主催の「障がい者卓球教室」や「三豊市障がい者卓球大会」の協力もしています。



お問い合わせ
嶋田 章 ☎090-7622-9000

10/2~10/30 全5回

弓道初心者体験教室



より多くの人に弓道を

未経験者には、実際に弓矢を執って体験して頂き弓道が自分に合いそうかどうかを試す事、経験者には弓道を再開するきっかけの提供を目的として毎年開催しています。今年度の参加者は20代~60代の15名。うち4割が高校時代の経験者で若い女性の参加が多くありました。教室は、資格を持った部員が指導者となり、安全に十分に配慮し丁寧な指導にあたっており、参加者からは「高齢の初心者でもできそう」「先生がとても親切だった」等の感想が多く寄せられました。修了者へは修了証が授与され、参加者15名のうち、なんと10名の方が入部し弓道を始められました。

10/22~11/13 全4回

バウンドテニス初心者教室

もっとたくさんの人にバウンドテニスを 知ってもらいたい



コロナ禍で参加者は多くはありませんでしたが10代~60代の9名の方が体験しました。部員の丁寧な指導で基本から試合形式まで体験を終えた参加者からは「楽しかった」「もっと上手になりたい」「面白い」などの感想が寄せられました。この教室をきっかけに1名が入部されました。バウンドテニスは生涯ス

ポーツで何歳からでも始められますが、競技スポーツとしても全国的に活発になっています。若い頃ラケット競技をされていた方がもう一度バウンドテニスを通じ競技者として腕を上げたり、幅広い年代の方々や全国の方々と交流したりと、人生の生き甲斐となるスポーツだと思います。現に今、練習に励んでいる部員の皆さまは生き生きと活動されています。ぜひ、一緒にバウンドテニスをはじめてみませんか。

2/19 開催

三豊市スポーツ少年団 指導者・育成母集団研修会

選手が技や力を磨くように 指導者や保護者は言葉の力を磨く

三豊市スポーツ少年団では、指導者等の資質の向上を目的として、毎年いろいろな講師を迎え、講演会や実技講習を行っています。今年度は2月19日に「ペットトーク やる気を引き出す魔法の言葉」と題して講演会を開催しました。ペットトークとは、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチのことです。講師の岩崎由純氏の講演を聞いた参加者からは「前向きな言葉を使い、良いイメージをさせる事が大切」「試合や練習中だけでなく、子育てや日常生活の中でもすぐに実践していきたい内容だった」「同じ内容の事を伝えるにも言葉の選び次第で、相手の受け取り方が全然違ってくるのがわかった」「ことばの大切さを改めて学ぶことができた」等、子どもたちにかかる言葉を見直すきっかけとなる実りある研修会となったようです。



MITOYO JUNIOR SPORT CLUBS ASSOCIATION

ソフトボール

比地二

スポーツ少年団



私たち比地二スポーツ少年団は、比地小学校区を中心にソフトボールをとおした少年健全育成や体力向上を目的に、1977年に設立しました。

現在、団員は小学校6年生から1年生の計13名で、週末を中心に比地小学校運動場で活動を行っています。興味のある方は直接グラウンドに足を運んで下さい。見学・体験はいつでも歓迎です。

この伝統あるスポーツ少年団を継続して活動できるよう、地域の協力を得ながら頑張っていきたいと思っております。

お問い合わせ
三崎 洋輔 ☎090-1570-3391

バレーボール

高瀬ジュニアバレーボールクラブ

スポーツ少年団



私たち高瀬ジュニアバレーボールクラブは、高瀬町内の小学校やB&Gの体育館で活動しています。バレーボールはボールをつないでプレーするスポーツです。普段から常に声を掛け合い、チームを意識して練習しています。みんなとバレーボールというスポーツの楽しさや、練習して出来るようになった達成感を一緒に経験できたらいいと思っています。1・2年生の大会やソフトバレーボールの大会もあり、低学年や初心者も取り組みやすく、親子でも楽しめます。関心がある、体力作りしてみたいなど、気軽に見学に来てください。

お問い合わせ
梶 良成 ☎090-8988-0354

野球

豊中

スポーツ少年団



豊中スポーツ少年団では、一緒に野球を楽しむ仲間を募集しています。野球のプレーはもちろん、あいさつや礼儀、道具を大切にすることなどをモットーとして、日々の練習や試合に頑張っています!

興味があれば男子・女の子問わずに大歓迎です!!随時見学・体験を受け付けていますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



お問い合わせ
佐藤 俊介 ☎090-1005-2428

少林寺拳法

少林寺拳法三豊七宝

スポーツ少年団



少林寺拳法は自信と勇気と行動力と慈悲心を持った社会で役立つ人を育てる人づくりの行です。当スポ少は、豊中町農村環境改善センターで、毎週月、木曜日の午後7時30分から9時まで練習を行っています。年中から高校生までの25名と2名の父兄、6名の指導者があり、和気あいあいとした雰囲気の中で活動する中にも昇級・昇段試験、大会出場を目指して真剣に修練に取り組んでいます。親子、お孫さんと祖父母での入門も歓迎しています。

お問い合わせ
濱上 靖 ☎090-2822-3192

ミニバスケットボール

高瀬ミニバスケットボール

スポーツ少年団



礼儀や挨拶など、ひとりひとりの人間育成をバスケットを通じて伝えていきます。ONE FOR ALL, ALL FOR ONE(1人は皆のために、皆は1つの目標のために)を理念とし活動しています。昨年は香川県夏季大会にて準優勝をおさめることが出来ました。低学年の仲間もたくさん増えて、今年も新たな目標に向かって頑張っています。今、バスケが熱い!!一緒にバスケをやりませんか?学年、男女問わず団員募集中です。

お問い合わせ
白井 敏昭 ☎090-4787-9342

サッカー

仁尾サッカー

スポーツ少年団



仁尾サッカースポーツ少年団は、いまだ29年前の1994年に創立。子どもたちのがんばりはすばらしく、1998年の全日本少年サッカー香川県大会での準優勝を始め、2004年、2008年、2010年、2015年の大会でも第4位となるなど輝かしい戦績を残してくれました。私たちのモットーは、全員攻撃・全員守備。豊富な運動量と気持ちのこもったプレーでゴールを狙います。私たちとサッカーをしませんか?サッカー場でお待ちしています。

お問い合わせ
秋元 一秀 ☎82-4041